

さあ！中間試験だ。自分の可能性に挑戦しよう。

◎取り組む姿勢

中間テストぐらい一夜漬けでできるとたかをくくっている人が多くいます。しかし、こればかりにいい点がとれたとしても、本当の学力は身につけません。やはり高得点を狙うためには、準備に時間をかける必要があります。

よく「試験前には何時間勉強すればいいですか？」という質問を受けることがあります。

答えは一つ「**覚えられるまで何時間でもやれ**」です。

なぜならば覚える時間に個人差があるからです。

覚えるまで時間のかかる人は、**目で見て、口を使い、手で書いて覚える**と効果が倍増します。目で見て覚える人が多いと思いますがこれでは、やったことがあまり身につけません。

テスト勉強の目安としたら、試験直前なら**1日3時間**は学習時間を確保すること。

90分で1教科をするつもりで、**1日に最低2教科**。今日は国語と数学とか、できれば文系科目と理系科目を1教科ずつすれば教科のバランスはとれます。**休日は最低でも6時間**。午前に数学90分、午後には社会を90分、夜には英語を3時間とか……。自分で学習計画をたてそれを実施することです。



とにかく行き当たりばつりに勉強するのはやめましょう。

暗記する際には、**勉強時間の40%を覚える時間に使い、残りの時間を思い出す練習(暗唱など)に使うと効率があがる**ことがわかっています

◎塾の活用

自分の家にいると、テレビなどの誘惑が多くて勉強に集中できない。そんな時は塾に自習に来るといいです。しかし、塾に来てダラダラと友達と話しているようで周りの人に迷惑もかかりますし、勉強する意味もなくなります。塾に来て何の科目を勉強するのか、何時まで勉強するのかなど目的意識をもってテスト勉強に取り組んでください。

試験は自分の到達度を知るいい機会。“逃げるな”全力で立ち向かおう!!

「どうせ僕は頭が悪いんだから」こんなことを言ってまるで勉強しない人もいます。無駄かどうかやる前から決めつけてはどうにもなりません。勉強は自分へのチャレンジです。やればやるほど自分の可能性は広がっていきます。**「頭が悪い」はただ単に努力することが嫌いな人が使えない訳**に過ぎません。

確かに飲み込みがいい人と悪い人というのがあります。しかし、努力で埋めきれないほどの差があるとは思えません。むしろ、飲み込みがよい人は自分であまり努力をしないため、高校になって授業内容が難しくなるとずるずると成績を下げるケースが多くあります。まずやってみることで

最後に決して“あきらめないで勉強する”ことです。

そうすればかならずできるようになります。



ゴールデンウィークも終わり、エクシードにも日常が戻ってきました。

しかし新型コロナウイルスの感染は加速し、都市部だけでなく、全国的に広がりを見せています。三度目の緊急事態宣言が発令され、一体いつになれば本当の意味での日常は回復されるのでしょうか。ともあれワクチンの接種が広くいき渡れば感染が抑えられるようになるでしょう。それまでの辛抱です。

エクシードでは、子供たちの「学び」が停滞しないように塾としての役割をしっかりと果たしていきたいと思っております。感染に万全の注意を払いながら、中間試験の対策をとっていきます。幸い今年の高校受験では、1名を除いてほとんどの生徒が**第一希望に合格**することができました。これも子どもたちの日々の積み重ねの賜物だと思います。エクシードでは土・日曜も教室を開放し、試験に備えます。多くの塾生が自習に来ています。塾を最大限に活用して、テスト勉強に挑んでください。

次に特に印象的だった『合格者の声』をみなさんにお届けしたいと思います。

◎合格者の声

☆加古川西高校合格

しんどいことのほうが多かったけれど、その分第一志望に合格できたときはすごく嬉しかったし、努力してきてよかったと思えました。

先生がみんなとても優しいので、わからない問題も聞きやすいし、理解できるようになるまで丁寧に教えてくれるので毎回行くのが楽しみになる塾です。

成績が伸び悩むこともあると思うけれど、塾の先生や親が必ず味方になって支えてくれるので、最後まで諦めずに頑張ってください。



☆明石北高校合格

4月の頃は学力的に全然行けませんでしたが、**目標は高く**と志望校を決めていました。

勉強を頑張り合格したと分かった瞬間、本当に頑張ってきたと思えました。

塾の先生に伝えると一緒に喜んでくれたのが嬉しかったです。

勉強の時はわかりやすいように教えてくれたり、難しい問題が解けたら褒めてくれたりと勉強のモチベーションを上げてくれます。休憩しているときは話しかけてくれたりと優しい先生が多いです。

第二教室は本当に勉強環境が整っているので、受験生の時たくさん利用しました。

初めは勉強する気になれなかったり、頑張っているのに伸びず落ち込むことがあるかもしれません。私自身がそうでしたが、**続ければ自分の頑張りが数字として表れたり、解ける問題が増えてくる**と思えます。

努力すればするほど夢に近づきます。

頑張ってください。応援しています。



☆加古川北高校合格

私は元々、何かを持続して頑張ることや努力することが苦手で、中途半端に終わってしまうことがあり、それについて悩むことも多かったです。

それは勉強も同じで、成績が良い方ではなかった私は、高校も合格ラインギリギリで、今より二つ下の高校が厳しいと懇談で言われていたくらいでした。

ですが、塾長や両親友達からの助言やいくつもの支えがあり、一年前には夢にも思っていなかった高校に合格でき、今あこがれの制服を着れています。

私は受験を通して、何か一つのことによって一生懸命になる楽しさややりがいを感じることができるようになりました。そして努力することは自分の周りや、自分自身を変えてくれるものなのだとわかりました。

今では何かを学ぶことに対して苦手意識を持たずに、学びに対しての面白さを感じています。**努力は本当に、私にとっても、誰にとっても『魔法の杖』になるのだと思います。**

今、私は次の目標に向かって試行錯誤している途中ですが、過去を顧みながら努力することをあきらめなければ、きっとうまくいくと思っています。もしそうじゃなくても、そう思うんです。

◎エクシードはどんな塾ですか？

我がエクシードは、アットホームで温かみのある雰囲気、とても居心地がよく、学習しやすい塾だと思います。

先生と生徒の仲がとても良いので、わからない所が聞きやすかったり、楽しく学習ができ、自習スペースが広くあるので、自分のしたい勉強と、苦手科目の克服を両立できるところが、私のお気に入りポイントです。

塾長直伝の社会科の授業は、今まで社会科に苦手意識を持っていた私をも社会好きにさせてしまうくらいにわかりやすく、面白みがあり、得意科目の向上はもちろん、苦手な教科にも取り組みやすいような工夫がされています。

頑張りや努力の結果をきちんと評価してくれるため、モチベーションの向上にもつながり、『勉強しよう』『がんばってみよう』という気持ちにさせてくれる塾です。

◎後輩へのメッセージ



3年生になっていきなり受験モードに入って混乱していると思います。私もそうでした。

部活との兼ね合いやこれまでの復習、新しい単元の習得など大変なことが多いと思いますが、一つ一つ冷静に地道に積み重ねていけば大丈夫です。

苦手科目は早いうちに手を打っておいて、得意科目は自信を持って勉強し、一気にやろうと思うよりは毎日コツコツ、少しずつ成長していく方が長く続きます。あまり気負わずに、気晴らしや息抜きで気を抜きつつ、努力すべきところで一生懸命頑張りましょう！



『一日生きることは、一歩進むことでありたい』

と、ここで私のスローガンをひとつ紹介します。

この言葉は、ノーベル賞を受賞した湯川秀樹さんの言葉です。私は初めてこの言葉を聞いた時に、とても感銘を受けました。

それは、私が『成長できなかった』と感じる日が多くあったからだだと思います。

ですが、実は私が考えていたような成長できなかった日は一日もありません！

何か考えること、感じること、誰かに思いやられること、誰かを思いやることで、私たちは一日一日、必ず一歩、それ以上を進んでいます。だから、自分にできる最大限のことを一生懸命にやればいいと、私は思います。

この一年、どうしてもなく不安になることも、自分の夢を見失ってしまうこともあると思います。

それでもあきらめることなく、1日1日を大切に、生きていきましょう！

どうしても不安になる夜は、枕の下に教科書を置いて寝ることをおすすめします(笑)